

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 管理者、計画作成担当者、看護師、介護員

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	5人		16人

前回の改善計画	・伝達事項や情報共有すべき内容に関して、しっかり把握できているか、理解できたかの確認をする事で統一を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・申し送りや会議等で伝達し、開始前の情報共有は出来ていた。家族、本人の訴え、不安に対しても計画作成担当者を通して確認と対応が出来ていた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	8	4		16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	7	5		16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	7	4		16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	9	3		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・計画作成担当者を通してニーズを把握し、通い、訪問、宿泊サービスへつなぎ、必要としている支援が出来た。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族、本人の意向が違う場合、本人の意向を中心に折り合いをつけサービス提供しているが、関係づくりへの配慮が不十分な点があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・必要としている支援が、利用者目線で提供できるよう、関わりの中でニーズの把握が継続して出来るように努める。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)
------------------	-----	------------------------------

2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	管理者、計画作成担当者、看護師、介護員
--------------------------	------	---------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	8人	3人	2人	16人

前回の改善計画

・対応のバラつきが無いように、定期的な見直しと目標の確認を継続的に行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

・計画作成担当者を通して、定期的なサービス内容の見直しや、状況に合わせた関りがもてていた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	5	7	3	1	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	6	8	2		16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	5	7	3	1	16
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	4	8	4		16

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ミーティング、申し送りノートの活用、朝夕のミーティング等で情報共有し、目標設定に繋がっていた。
・日頃の関わりの中で会話を増やす事で、本人の意向確認がしやすくなった。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・情報共有は出来ていたが、情報も多く職員間でタイムラグがあり対応についてバラつきがみられてしまった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・目標の認識と、それに向けての対応についてしっかり把握し全体で取り組む。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	管理者、計画作成担当者、看護師、介護員

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	7人	4人		16人

前回の改善計画

・本人の生活環境把握を理解するため、日々の会話や情報を共有していけるように記録する事を習慣化する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

・日々の関わりや家族との会話の中から、本人の変化に気付き対応が出来ていた。記録も残し、情報共有は出来ていたが、記録の仕方に差があり伝わらない事あり改善の余地あり。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	5	7	4		16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	7	3		16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	7	7	2		16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	8	6	2		16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	7	7	2		16

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・情報収集は、以前よりしっかり出来て入るため、継続して行う。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・情報収集後の対応について、意見の集約が出来ていない事があった。
・入浴、排泄と職員の手技に差がみられている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・介護職員内での役割(担当制)を明確化する。
・介護技術の差でサービス内容に支障をきたさないよう、勉強会等を実施する。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)
------------------	-----	------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	管理者、計画作成担当者、看護師、介護員
---------------	------	---------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	5人	8人		16人

前回の改善計画

- ・地域資源の把握はある程度出来ていたが、活用には至らなかった。
- ・管理者、ケアマネ、看護師が主として家族とやり取りをしているため、関係性を支援する機会が無かった。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・5類移行に伴い、面会、外出制限が緩和されたことで、家族等との関わりが増えた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	7	6	3		16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	7	5		16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	6	7	3		16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3	6	7		16

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・実態調査時、利用開始時に作成した基本情報で、これまでの生活スタイルは共有出来ていた。
- ・可能な限り、家族に関わりを持っていただくよう支援している。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ以降、地域行事が自粛されている状況で参加する機会がなかった。
- ・本人に必要な地域資源の活用がうまく出来ていなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・必要な地域資源の把握をし、提供できるよう関わりを持ち、地域に対しても顔を出しやすい関係性の構築を図る。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	管理者、計画作成担当者、看護師、介護員

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	8人		16人

前回の改善計画	地域との関り方を見直し、地域資源の活用を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・5類移行となったが、地域資源の活用が十分ではなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3	7	6		16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	10	3	3		16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	8	6	2		16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	8	5	3		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の状況に合わせ、適切にサービス提供できていた。 ・朝夕のミーティングの実施により、情報共有ができ、日々の変化に迅速に対応が出来る。 ・移動販売やふれあい収集、配食サービス等の利用で在宅生活の支援ができています。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・情報共有が出来ていても、サービスにつなぐことが出来ない時もあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・家族、本人の状態、ニーズに合わせて柔軟なサービス提供が出来るよう継続して情報共有に努める。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)
6. 連携・協働	メンバー	管理者、計画作成担当者、看護師、介護員

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	2人	8人	6人	16人

前回の改善計画	・機会があれば、地域活動、イベントへ参加し交流を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域行事に関しては、自粛傾向にあり参加に至らなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	4	2	8	2	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	1	14	16
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	2	1	8	5	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	2	4	10	16

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
・関わりのあるサービス機関(事業所)との会議は適宜行っていた。	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
・登録者以外の地域住民が訪れる機会がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・家族や地域住民が参加できるイベントの検討。 ・気軽に訪れてもらえるような場の提供を計画する。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)
------------------	-----	------------------------------

7. 運営	メンバー	管理者、計画作成担当者、看護師、介護員
-------	------	---------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	2人	10人	2人	16人

前回の改善計画	・運営推進会議に関係なく、地域の方からの意見を聞く機会を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・機会の検討はしたが、実施には至らなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	4	7	2	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	8	6		16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	4	10		16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	2	10	2	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・サービス提供時や、家族へ連絡をした際に意見等を確認し、管理者、上位者へ伝え反映ができていた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域と協働した取り組みはできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・継続して、家族や利用者から意見がしやすい環境、関係性作りに努め安心して利用して頂けるようにしていく。 ・地域との協働した取り組みの検討	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)
-----	------------------------------

8. 質を向上するための取組み

メンバー	管理者、計画作成担当者、看護師、介護員
------	---------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	5人		16人

前回の改善計画	・ヒヤリハット検証の実施において、認識にばらつきが出ないようにリスクマネジメントへの理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事例や報告書での情報共有、ミーティング等を活用しリスクマネジメントについての対応を話し合う事ができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	10	5	1		16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	9	1	1	16
③	地域連絡会に参加していますか		2		14	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	12	2	1	1	16

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
・スタッフが希望する研修や、自己研鑽、介護の質の向上に伴う研修への参加調整ができていた。 ・リスクマネジメントは日ごろから、職員間でヒヤリハット事例を指摘し合う事で意識付けが出来ていた。	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
・地域連絡会への参加が出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・オンライン研修が多い状況ではあるが、認知症実践者研修やその他研修への参加計画をし質の向上を図る。 ・資格取得に向けてのサポート体制を整える。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 5月 1日 (17:30～ 18:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	管理者、計画作成担当者、看護師、介護員

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	7人	5人		16人

前回の改善計画

・プライバシーの配慮に欠けた言動や、スピーチロックをしないよう具体例を出し適切な対応がとれるようにする。

前回の改善計画に対する取り組み結果

・利用者からの意見や職員間で指摘し合う事で、意識は出来ていたがまだ不十分な点があり継続とする。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	4			16
②	虐待は行われていない	16				16
③	プライバシーが守られている	9	5	2		16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	3	6	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	4			16

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・併設しているサービス付き高齢者住宅も含め、身体拘束、虐待はしていない。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・プライバシーに配慮して支援が出来てはいるが、排泄介助の際扉が閉まっていなかった事や、他者に聞こえる場所での職員同士の会話が何度か見られた。
・スピーチロックに該当するような対応があった。
・成年後見制度を希望、必要としている対象がいまいち活用は出来ていない。必要性が確認された際にはスムーズに情報提供が出来るよう整理しておく。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・スピーチロックやプライバシーの配慮についての研修を実施。職員間で声掛けし合う事で、個人ではなく職員全体として対応していけるよう環境整備をする。

(別紙2-4)

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	㈱北福島タクシー	代表者		法人・事業所の 特徴	サービス付き高齢者住宅が併設しており、利用者様のその人らしさを尊重した生活が提供できる。地域資源も多く、周囲も静かな環境となっている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 悠と里	管理者			

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1 人	人	2 人	1 人	人	2 人	人	6 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所からの情報発信が出来るよう取り組む	別紙(2-2)に記載	・スタッフ全体で自己評価しているのが感じられる。	別紙(2-2)に記載
B. 事業所のしつらえ・環境	感染対策は継続し、利用者様に安全、安心な生活を送って頂けるよう努める	新型コロナウイルスの陽性者が数名発生したが、対策により拡大することなく対応が出来た。またサービス提供にも大きな影響なく安心した生活を提供できた	・特に気なる点はない	環境整備は継続して実施していく
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事への参加と事業所の情報を発信していく	地域での行事がコロナの影響で開催されず、参加できなかった。情報発信には至らなかった。	・地域行事への参加がその場限りとならないように、継続的に参加し地域との関係作りを意識して欲しい	地域への行事(イベント)参加が継続したものとなるよう計画する。外出支援も行いながら、地域との関りをもつ
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	地域で本人が望む生活が継続でき、より地域との関りが持てる様働きかける	地域に出向く機会がなく関わりを持つ事が出来なかった	・運営推進会議の年間予定があれば予定の確認が出来て参加しやすい ・地域での行事、イベント開催がない	利用者が参加可能なイベント等を探し、本人に合った活動への参加を促す
E. 運営推進会議を活かした取り組み	社会情勢に合わせ、運営推進会議の開催をしていく	運営推進会議の開催は出来たが、状況報告が中心となり生かした取り組みが行えなかった	・地域の取組に、包括と一緒に参加して頂ければさらに事業所と地域のつながりを持つ事が出来ると思う	地域包括の協力も得ながら、地域の取組へ参加し、地域における事業所の在り方を明確にしていく
F. 事業所の防災・災害対策	定期的な訓練は継続し、ライフラインが停止したことを想定した訓練の実施も計画する	定期的な避難訓練は実施したが、様々な災害を想定した訓練の実施には至らなかった	・防災、災害時の対応等共有したい(ライフライン停止時等) ・地域の防災訓練は自主訓練にて参加する機会がない	BCPに沿って、災害時の訓練を実施し地域の方、及びご家族様等と共有していく